



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550
〒320-0066 宇都宮市駒生1丁目1番6号 コンセーレ (栃木県青年会館)
CONCERE 1-1-6 KOMANYU UTSUNOMIYA CITY TOCHIGI JAPAN 320-0066
(2014~2015) ROTARY CLUB OF UTSUNOMIYA SATSUKI

TEL 028-624-1417 FAX 028-624-1843 URL <http://www.>

宇都宮さつきロータリークラブ 会報
第 43 回 例会

日 時: 2015 年 6 月 15 日 (月)

19:00~20:00

会 場: コンセーレ

・ 開会 池田 光一 SAA

・ 点鐘 和知 孝道 会長

・ ロータリーソング (奉仕の理想) 斉唱

・ ビジター紹介 和知 孝道 会長

飯村慎一直前ガバナー(宇都宮 90RC)、佐藤節特別代表(宇都宮陽北 RC)

ゲスト 株式会社 LIPS 代表取締役 辰巳洋一さん

・ 会長挨拶 和知 孝道 会長

皆さん今晚は。本当に早いもので、今年度も今日を含め3回の例会を残すのみとなりました。思わず笑顔になってしまいますが、後ほど私の1年を振り返っての卓話をさせていただきますので、皆さんへの感謝の気持ちを心から伝えたいと思っております。

さて、本日から正会員となられます吉川泰行さんが参加をしてくださいました。後ほど挨拶をいただきます。私たちとともに楽しいロータリークラブ作ってまいりましょう。

それでは進行宜しくお願いします。

・ 幹事報告 三森 富雄 幹事

・ 今年度の例会も本日を含めて3回となりました。6月22日(月)第44回例会は第4回クラブ協議会で、各委員長は活動結果について発表して頂きます。欠席になる場合は代理を決めて発表願います。当日の報告は口頭で構いませんが、後日クラブ現況報告書に掲載しますので報告書をつくっておいたほうが良いと思います。

・ 2015年6月11日(木)、地区ガバナー指名委員会は、RI細則第13条20節に基づき、宇都宮東ロータリークラブ会員 太城敏之(たしろとしゆき)さんを

「2017-18年度 国際ロータリー第2550地区ガバナーノミニー」として指名し、正式に確定致しました。

・ ロータリーの友6月号をレターケースに配布しました。

・ 本日の例会終了後、理事の方は、相談したいことがあります。

・ 出席報告 滝川 悦子 副委員長

会員総数 24 名 出席 20 名 出席率 83.33%

・ スマイル報告 滝川 悦子 副委員長

・ 飯村慎一直前ガバナー (宇都宮 90RC) 先週、ブラジルサンパウロの国際大会に出席してきました。世界での素晴らしい奉仕活動を学びました。是非、宇都宮さつきロータリークラブに応用して頂ければと思います。

・ 佐藤節特別代表 (宇都宮陽北 RC) 今日は1日暑かったですね。夕方は大雨で、群馬県では竜巻の被害がありました。

LIGHT UP ROTARY
ロータリーに輝きを

- ・和知孝道会長 吉川泰行さん、入会おめでとうございます。
辰巳洋一さん、ようこそいらっしゃいました。
- ・夏目公彦会長エレクト 和知孝道会長、三森富雄幹事、1年間お疲れ様でした。
次年度も宜しくご指導お願い致します。
- ・三森富雄幹事 和知会長、1年間お疲れ様でした。行く先々でスピーチを頼まれて
ゆっくり食事どころではなかったですね。
- ・湯澤敦史副幹事 和知会長、ご苦労様でした。ゆっくり楽しくやりましょう。
- ・齊藤昇吾広報委員長 吉川泰行さん、宇都宮さつきロータリークラブ入会、おめでとうございます。
本町にある香蘭の餃子、とてもおいしいです。
- ・渡邊正芳S A A副委員長 和知会長、三森幹事、1年間お疲れ様でした。ありがとう。
- ・久我臣仁会員 2014～2015 年度入会第 1 号の久我が、早速入会予定の辰巳洋一さんを連れてきました。辰巳さん、ようこそ。

・卓話	和知 孝道 会長
-----	----------

皆さん今晚は。本日は、会長として 1 年を振り返っての卓話をさせていただくことになりました。中々 30 分話すことは大変だなと思っておりますし、1 年間を 30 分で話すのも大変だし、何よりも聞いている皆さんも大変だろうなと心配をしております。まずもって、宇都宮さつきロータリークラブ初代会長として、皆さんに支えられ何とか今日を迎えられたこと、そして夏目公彦会長エレクトに無事引き継げること、安心と感謝の気持ちで一杯であります。心から御礼を申し上げます。

私自身は、こうして皆さんと知り合えて、そしてともに活動ができたこと、ロータリアンの一人になったことで、多くの方と知り合え人脈が広がったこと大変良かったと思っています。この道を開いてくれた、飯村慎一 2013～2014 年度ガバナー(以下飯村 P G)には、心から感謝申し上げます。私のこれまでのロータリークラブの認識は、大変失礼ながらオーナー社長の「道楽」くらいにしか思っておりませんでしたし、その活動すら知ろうとも思っておりませんでした。しかし明らかに今は違います。確かに寄付負担金も大変だし、活動の範囲も広く、私が想像していた以上に大変ですが、素晴らしい奉仕活動団体だと思っています。そして多くの知り合いの方がロータリアンとして各クラブに所属していて、びっくりしました。私の会社は、歴代誰一人ロータリアンはおりませんでした。今はそれが不思議でなりませんし、私自身も、飯村 P G から声をかけていただけるまで、誰からも誘われたこともありませんでした。まあ、それって残念なことに私自身ロータリアンにふさわしいと思われなかったということだと思っています。当時を振り返れば、経済同友会の会合で飯村 P G から声をかけていただいた時は、まだ社長になりたてで、嬉しい半面、ロータリーなどやってる場合じゃないと思ったのが最初の気持ちでした。とにかく会社の業績が日々気になりますし、どこへ行っても新任挨拶ラッシュ。今でも嫌ですが、人前で話することは社内外において本当に嫌で毎日挨拶だけで疲れ果てておりました。

それからしばらくした後、飯村 P G が 2013 年～2014 度ガバナーの時に会社にお越しください、新しい形の多様性のあるロータリークラブを立ち上げる話を詳しくお伺いしました。飯村 P G の熱意あるお話を聞きながら、はじめてロータリーって道楽ではないのだと気付きました。しかしながら、全く知らないロータリーの世界に足を踏み入れるのには相当抵抗がありましたが、立ち上げメンバーの一人ならとお返事をさせていただきました。立ち上げメンバーの一人の意味は、そっと端のほうにおいておくぐらいに考えてくださいねという意味だったのですが、どうやら飯村 P G には通じなかったのでしょうか、きっと。話を聞いていて一つだけ不思議に思ったのが、メンバー表を見せられてそこに飯村 P G の名前がなかったことです。ご自身で作られるのに飯村さんはいない。ロータリー経験者も一人もいない。私自身が全くロータリーを知らないのに、こんなクラブって本当にできるのかなと不思議でたまりませんでした。その後、宇都宮 90 ロータリークラブとの合同例会でもお話させていただきましたが、私の父が 2014 年 4 月 16 日(水)に他界し、21 日(月)

の告別式の日が宇都宮さつきロータリークラブの第1回仮クラブ例会の日でした。当然参加できませんでしたし、出遅れたし、そもそもロータリークラブに入ることに抵抗があった私ですから、やっぱりやるなという意味なのかな、それとも親父の介護がなくなったこの日を境にしっかりやれという意味なのかなとか、告別式で、親父の写真を見て考えていたことを思い出します。

魚よしで開かれた4月28日(月)第2回仮クラブ例会に初めて参加をいたしました。その後の懇親会で飯村P Gが締め挨拶の中で、このクラブの会長は和知さんでと言われた時には、本当に逃げ出したくてたまりませんでした。まだ新米社長が新しいロータリークラブの会長まで二本立てでやったら俺は確実に潰れるか壊れると思いました。なんて断ろうか、若いクラブなのだから若い方がやればいいのか、当時本当に嫌で、何とか逃げる道はないかと真剣に考え落ち着かない日々を送りました。でもある日、こんなことを言ったら叱られてしまいそうですが、私は思いました。会長は1年任期だと知り、どうせやるなら「何も解りません」が通用する最初にやってしまえば、後20人居るのだから20年は会長がまわってこないわけだから、本格的な活動に入る前にやった方がいいかなって。これが偽らざる本音であります。

宇都宮さつきロータリークラブチャーターメンバー21名で、ちょうど1年前の2014年6月16日(月)コンセーレで創立総会を迎え、翌17日(火)に国際ロータリー加盟認証を受けました。飯村慎一ガバナー年度(2013～2014年度)に認証が受けられたことは、本当に良かったと今でも思っております。

2014年9月21日(日)第11回例会に那須野が原ハーモニーホールで地区大会に初参加をしました。10月13日(月)第14回例会にコンセーレで盛大にチャーターナイトを執り行い、メディアにも取り上げていただきました。石川均実行委員長のタイムスケジュール通り見事に成功しました。石川均実行委員長には感謝申し上げます。元R I会長の田中作次様を始め、錚々たるロータリアンの方々にご臨席を賜りましたこと、そしてそのおぜん立てをしてくださいました、飯村P G、佐藤節特別代表を始め名前を上げればきりが無いほどの皆様に、心から感謝申し上げる次第でございます。10月27日(月)第16回例会に佐貫直通第3グループBガバナー補佐訪問で、叱咤激励がありました。今思えば皆さんもそれ以来、本気モードに入ったのかなと思いますし、今でも佐貫直通第3グループBガバナー補佐には感謝をしている所でございます。11月13日(木)第18回例会には長嶋一郎ガバナー公式訪問があり、メンバー全員力を合わせて対応しました。最後に、長嶋一郎ガバナーからお褒めの言葉をいただきました。この時の皆さん一人一人の的確な答えに、我がクラブはしゃべりの天才ばかりで、経験もしてないのに旨いなど、感心しきりでありました。

2015年2月4日(水)にホテルグランパシフィックで開催のジャパンロータリーデイ in 東京に三森富雄幹事、齊藤昇吾広報委員長と共に参加をしました。そこで、宇都宮さつきロータリークラブが多様性に富んだクラブとして、大会出席のゲイリーC. K. ホアン2014～2015年度国際ロータリー会長や各地区ガバナーが見守る中、大々的にビデオ紹介していただき大変感動をいたしました。ゲイリーC. K. ホアン会長とは、記念撮影をしました。

4月11日(土)第35回例会には奉仕活動として小雨の中、鬼怒グリーパークの清掃活動を実施いたしました。「愛パークとちぎ」の認定もいただき、これも新聞に取り上げてもらいしっかりPRすることもできましたし、毎年継続していきたいと思っております。このことにより指定管理者である渡辺建設株式会社の評価も上がり、個人的にも感謝をいたしております。社会奉仕委員会の武田文夫委員長、内仲祐介副委員長、本当にありがとうございました。そのほか数多くの研修会やら集まりがございましたが、皆さんのいつもしっかりとした対応、発言、本当に宇都宮さつきロータリークラブはレベルが高いなど実感しております。

何にもまして、当クラブにはどこのクラブにも引けを取らない初代幹事が、采配をふるってくださりここまで来たと実感しております。三森富雄幹事には心から御礼を申し上げます。

LIGHT UP ROTARY

ロータリーに輝きを

ます。活動初年度でもあり、通年にはない行事ごととも沢山ある中、あらゆる連絡はすべて幹事、仕事との両立本当にご苦労されたと思います。会長は何とか出来ましたが、自分にはとても幹事はできないと感心いたしました。次年度は湯澤敦史幹事に引き継がれるわけですが、クラブの方向付けをするもっとも要となる役職です。湯澤敦史幹事のバイタリティーで更に良い年度にしていただけることを願っております。

今年度 会長方針は『ロータリアンとしての自覚の確立、実践への始動』

活動方針は

1. R I テーマとガバナー方針の理解と実践
2. 例会の充実と出席率の向上
3. 各委員会の充実と組織力の強化
4. 会員増強
5. 会員親睦の充実

この5つをあげさせていただきました。

ロータリアンとしての自覚を確立するために、今年度特に重点を置いたのは、飯村P Gを始め、多くの地区委員の皆様から例会において外部卓話をいただきました。基礎知識の習得並びに実際の活動について大変勉強になったと思っております。今後はロータリー米山記念奨学生の受け入れや、青少年育成のための活動も、具体的に参画していかなければなりません。我々メンバーの少ないクラブは、団結力は高まるものの、実際に活動していくうえではやはり数で動かす力も必要だと思っております。また、財政面の課題もあります。折角若い人でも活動が出来るクラブを作ったからには、若い人たちを補えるだけの企業会員数を増やすこと、だれでも良いというわけにはもちろん行きませんが、これはどうしても達成していかないと、会費等も含め色々な面での見直しを考えないと立ちいかなくと思っております。折角画期的な取り組みを行って、そこが一番注目されているところなのに、やりきれないのでやっぱり会費を上げましたでは、創設者である、飯村P Gの意思に背くことになり絶対に成功させなければなりません。

今年度は、久我臣仁さんを始め、三菅敦さん、吉川泰行さん、伊沢正吉さんと新たに4名の方に入会をいただき当クラブも25名になりました。目標は30名でしたが、実増4名は初年度宇都宮さつきロータリークラブの実績として申し分ないことだと思っておりますし、皆さんのお力添えに心から感謝申し上げます。今後も、皆さんとともに力を結集して、当クラブにふさわしい人材の確保に努めてまいりたいと思っております。

次年度、私は会員増強委員長を務めさせていただきますが、我々のクラブ自身をもっともっと魅力あるクラブになることが、会員増強に向けて一番重要な事だと思います。そのうえで人材確保に総力を挙げてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。又、当クラブの出席率も限りなく90%近くを維持しており宇都宮10クラブ中3位か4位あたりに位置する結果になりそうです。飯村P G、佐藤節特別代表を始め、沢山の方々にメイクしていただき、何時も活気ある例会ができていますことを心から感謝申し上げます。

今年度は、合同例会を3回開催しました。1回目は、2015年1月27日(火)第25回例会としてベルヴィ宇都宮館で宇都宮三陽・さつきロータリークラブ合同例会です。2回目は、4月20日(月)第36回例会として宇都宮東武ホテルグランデで、創立25周年を迎えた宇都宮90ロータリークラブとの合同例会です。3回目は、5月28日(木)第40回例会としてホテルニューイタヤで、宇都宮陽南ロータリークラブとの合同例会です。親クラブのいない私たちにとって、学びの機会をいただいていると、感謝申し上げる次第でございます。さらに、鹿沼ロータリークラブにメイクさせていただいた時も、是非機会を作り、合同例会などお願いしたい旨、挨拶してきております。鹿沼ロータリークラブは、郷昭裕会員が、2003年～2004年度G S Eメンバーとして、オランダに1か月間派遣した際に、推薦してく

れたクラブです。他にも多くのクラブと接し学んでいくことを計画されたら良いと思っております。少なくとも今年度実施した3回の合同例会は毎年の恒例とさせていただいて、実施していただければと思っております。

1年を通して感じることは、やはり出来たばかりのクラブということもあって、親睦活動がかなり有効的だったと感じましたし、親睦活動をする度に皆さんの結束が強くなった気がいたします。親睦活動委員会の小堀彰久委員長、郷昭裕副委員長の企画、本当にありがとうございました。これからもより有効的な企画を設けて皆さんとの絆を深めていけたらと思っております。

さらに会報のネット配信、フェイスブックへのリンクと、広報委員会の齊藤昇吾委員長、郷昭裕副委員長、武田文夫委員、笠井隆行委員、葆東雅仁委員のアイデアより、ペーパーレスを図り素晴らしいものが出来上がっていると思っております。広報メンバーは次年度も引き続き担当になりますので、更に、HP等も含めた充実した広報活動に期待しているところであります。

最後にSAAの池田光一委員長、渡邊正芳副委員長、藤井大介委員、亀井光一郎委員、大変お疲れ様でした。進行のほうしっかりやっていただきありがとうございました。次年度からは宇都宮さつきロータリークラブが幹事クラブとして進行する機会もありますので、色々なクラブを私と一緒に見てきた三森富雄幹事に、次年度はSAA委員長をお願いいたしました。SAAがしっかりと仕切れるよう宜しくお願いいたします。

総評して、長嶋一郎ガバナーがおっしゃられた明るく楽しいロータリークラブ、中身はまだまだ伴っておりませんが、皆さんとともに作れたと思っております。2013年～2014年度は2014年6月17日(火)～30日(月)、2014年～2015年度は2014年7月1日(火)から2015年6月30日(火)までの、2年度にわたり会長を務めさせていただきましたが、つたないながらも皆さんに支えられここまで来たことを誇りに思い、今後もロータリアンとして皆さんとともに活動してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

最後に、次年度夏目公彦会長、湯澤敦史幹事に心からエールを送り、これをもって私の1年を振り返っての卓話とさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。



左から和知孝道会長、三菅敦会員(2015年6月8日(月)入会)、
久我臣仁会員(2015年2月1日(日)入会)、
吉川泰行会員(2015年6月15日(月)入会)、三森富雄幹事

・点鐘

和知 孝道 会長

・閉会

池田 光一 SAA

LIGHT UP ROTARY

ロータリーに輝きを